

対象	小学校低学年以上
教科	国語科
該当 单元	小学全学年 「本は友達」
教科書	光村図書等
掲載日	2017.11.7. 朝刊 11版 飛驒版

図書館の裏側 小中生ら探検

高山・煥章館

高山市馬場町二の市図書館「煥章館」で三日、図書館の裏側を知る探検ツアー「図書館アドベンチャー」が初めて開かれた。読書週間（十月二十七日～十一月九日）に合わせて、開催している「図書館フェスティバル」の催しの一つ。午前と午後の二回で、

のりやフィルムを使って本の修復を体験した子どもたち「高山市馬場町2の市図書館「煥章館」で



小中学生計約二十人が参加した。子どもたちは、住宅地図で図書館の場所を探したり、書庫で自分の生まれた日の新聞を見つたりしながら、職員と一緒に館内を探検。傷んだ本の修復作業も体験し、外れたページののりで付けたり、破れた部分にフィルムを貼ったりした。同市松倉中二年の水遥仁さん（ミ）は「本が好きで参加した。普段は見られない書庫に入れてよかった」と話した。

（戎野文菜）

問1：「^{としょかん}図書館アドベンチャー」とは、どんなイベントですか。

^{としょかん}図書館の()を知る()

問2：参加した^{さんか}小中学生が^{たいけん}体験した^{いた}傷んだ本の^{しゅうふくさぎょう}修復作業は、どんなものでしょう。

()ページを()で付ける

()^{ぶぶん}部分に()^はを貼る

問3：この^{きじ}記事をよく読むと、^{としょかん}図書館には本のほかにも見たり読んだりできるものがあることがわかります。それは何と何でしょう。

()と()

発展：あなたがほかの人に^{しょうかい}紹介したい本と、その^{りゆう}理由を書きましょう。

本の名前：

^{りゆう}理由：

【活用にあたって】

今回のワークシートは読書週間に行われた記事を取り上げ、全学年で取り組まれる読書活動に焦点をあてました。低学年でも活用できるように問題には読み仮名をふりましたが、記事は先生が読み聞かせるか一緒に読みながら取り組まれるとよいと思います。

高山市の図書館は「かんしょうかん」と読むそうです。こうした図書館によるイベントは、各地の図書館でも行われていることや、過去の新聞が保存してある場合も多く必要に応じて読むことができることなども、併せて紹介することが図書館利用の拡大につながると思います。

解答例

問1： (うらがわ) (探検^{たんけん}ツアー)

問2： (傷^{いた}んだ) (のり)

(破^{やぶ}れた) (フィルム)

問3： (地^ち図^ず) (新聞^{しんぶん})

発展： 各学校で^{せってい}設定された各学年の^{すいせんとしょ}推薦図書や、^{きょうかしょ}教科書に出^{さっか}てくる作家の作品などを選^{えら}んでいる場合^{ばあい}は、^{がっきゅう}学級で^{しょうかい}紹介できるとよいと思います。